2023 7 vol.112

ヨコハマよみうり
Yokohama Yomiuri

■発　　行／横浜読売会
■発 行 日／毎月5日
■発行エリア／横浜市内全域
■制　　作／ヨコハマよみうり編集部
〒231-0021
横浜市中区日本大通7
日本大通7ビル4F YBP
https://yokohama-yomiuri.co.jp

かな チャン TV
かながわが見える
県の公式YouTubeチャンネル
「かなチャンTV」
コチラから
ご覧ください！

アルパインクライマー／
山岳カメラマン
平出 和也さん
Hiraide Kazuya

1979年生まれ。2008年、インド・カメット峰（7756m）に未踏の南東壁から登頂し、日本人初のピオレドール賞を受賞。その後映像カメラマンとしても活躍、13年には三浦雄一郎氏の世界最高齢80歳でのエベレスト登頂を記録した。16年、第21回植村直己冒険賞受賞。17年にパキスタン・シスパーレ峰（7611m）に北東壁から登頂、さらに19年、パキスタン・ラカポシ峰（7788m）を未踏の南面から登頂し、それぞれピオレドール賞を受賞する。石井スポーツ所属。

©石井スポーツ

登山界のアカデミー賞といわれるピオレドール（金のピッケル）賞を3度受賞したアルパインクライマー・平出和也さん。荷物を軽量化し、スピーディーに登る「アルパインスタイル」で未踏峰・未踏ルートにこだわって登攀してきたアスリートだ。またカメラマンとしても一握りの人だけが目にできる世界を捉えている。そんな平出さんの次なる挑戦とは。

心の山

長野県・八ヶ岳の麓に生まれ育ち、大学生の時は秦野に、その後、山行に便利な中央線沿線に暮らしました。結婚を機に横浜へ。体づくりのため、時には自宅近くの恩田川から鶴見川沿いを20kmほど、海まで走ることもあります。横浜国際プールで泳ぐことも、こどもの国の周回コースを走ることもあります。

陸上部だった学生のころ、トレーニングのために走り回った丹沢は、横浜からも望むことができます。2年前、丹沢が見える場所に家を建てました。海外の険しい山に挑戦し日本に戻り、子どもたちの顔を見て妻の手料理を食べる。そして穏やかな丹沢を眺めると心からホッとします。冬にはダイヤモンド富士ならぬ「ダイヤモンド大山」を望む。季節の移り変わりを丹沢から感じます。

自分の街から見上げている山に、ケーブルカーでもいい、ぜひ足を運び、横浜の街を見下ろしてみてほしい。一枚の絵でしかなかった山が、ぐっと身近なものになり、心の地図が広がることでしょう。

山の魅力

子どものころからスポーツが得意で、将来の夢はスポーツ選手。小・中学校では剣道に、高校・大学では陸上に打ち込み、大学時代、競歩で全国で10本の指に入る成績を収めました。ルールのある競技を懸命に探求した次は、自ら目標を決め、ルールも自分で作る登山に魅力を感じ、大学2年で陸上部を退部、競技場を飛び出し山の世界に足を踏み入れました。自然の中に身を置き、人として強くなりたかったんです。

登山の魅力は、旅のそれと似ています。自分にとっての未知の地図のピースを埋めたいから旅に出る。僕にとっての登山も同じです。いつも「自分らしい挑戦」をしたい。世界の誰も知らない場所を最初に見たい。それが未踏峰や未踏ルートにこだわる理由です。

時間をかけて手に入れた宝物

情報に溢れる現在、効率よく、最短時間で答えを導き出すことは簡単ですが、僕が挑戦する未踏ルートは、ガイドブックはもちろん、ネットにも情報がない。登頂には何日かかるのか、どんな道具やスキルが必要なのか。これらの自分で見つけた課題を、一つ一つ山で答え合わせしていく。

パキスタン・カラコルム山脈にそびえる山、シスパーレ。その姿に心を奪われてから15年、4度目の挑戦でようやく頂に立ったことは、一生色あせることのない記憶です。この山に思いを馳せた長い時間があったからこその感動。この経験は、すぐに結果を求められる時代にあって、時間をかけ、諦めずに挑戦し続けたことで手に入れた宝物です。

かけがえのない特等席

カメラマンが使う機材はかつては高価で、プロにしか持てないものでしたが、技術の進歩により小型でクオリティの高いカメラが登場したことで、登山家である僕が「アスリートカメラマン」として、より山深く危険と隣合わせの場所、よりリアルな映像を撮影することができるようになりました。

撮影クルーとして三浦雄一郎さんの80歳エベレスト登頂に立ち合えたことをはじめ、世界の第一線で活躍する登山家に同行したことは、僕にとっては最高に贅沢な経験でした。輝いている彼らと同じ空間にいて同じ空気を吸っている、それは何にも代えがたい特等席。厳しい自然の中にあって、この人のこの瞬間は今しかない、これを逃したらもう一度同じチャンスはないと思うと、シャッターを押す手が震えることもありました。チャンスをものにするための緊張が走る瞬間。この瞬間が僕を成長させ、心に残る仕事になったのです。

さて、次の山は？

私のこれまでの登山人生は、成功と失敗の繰り返し。その失敗を価値のある失敗に変えていった先に成功がありました。

今やっていることの価値は、今はわからない。次に何かをした時、振り返ってみて初めてそれにどんな価値があったのかがわかる。苦しい時、悩んでいる時、もがいている時は、今の自分は悲惨だなと思ってしまいがちですが、そうではなく、今経験していることの価値がわかるのは未来になってから。だから私の成長のためには、いつも「次の山」が必要なのです。

今年、初めて本を出しました。タイトルは「What's Next?」、次に何をする？未来に思いを馳せています。僕はまだアスリートとして道半ばにあり、これからしたいことはまだまだある。次の挑戦はパキスタンにある7708メートルの山、ティリチミール。そしてその次の挑戦のビジョンも。この先も挑戦は続きます。

『What's Next? 終わりなき未踏への挑戦』
平出和也 著
（山と溪谷社）1,980円（税込）

Instagram
世界初！登攀シーンが動画で見られるQRコード付き
（4面参照）

名古屋メシの代名詞・本場大人気店 矢場とん

昭和22年創業・名古屋名物みそかつの老舗「矢場とん」より、レンジで簡単・お店の味が再現された、【本場 みそかつセット】のご紹介。
目利きによる厳選された南九州産の良質な豚肉・老舗の門外不出の秘伝のみそだれ・生と乾燥のブレンドで生まれたパン粉だから実現するサクサク感。
それに熟練シェフが愛情込めて作った絶妙な味わいは、一度食べたらやみつきになります。こだわり抜いた逸品を是非ご自宅でご賞味ください。

特別価格 1セット（3食分） 2,980円（税込） 送料込み
2セット購入で代引き手数料無料（440円）

ご注文は今すぐ！ ☎050-1867-7459 10時～17時（土日祝も受付）
●お届け/注文受付後クール便にて5日前後で到着。●お支払い/代引き（手数料440円/税込）●送料込み※北海道・沖縄は別途500円/税込。●返品/商品の性質上お断り。万が一不具合がある場合は1週間以内にご連絡ください。※お預かりした個人情報は、商品・DMの発送以外の目的では使用致しません。

株式会社矢場とん
〒454-0027
愛知県名古屋市中川区
広川町3-1-78

いつも行列が出来る、矢場とん本店